



第78回ゴールデン・グローブ賞で 『ノマドランド』が作品賞（ドラマ部門）、監督賞（映画部門）受賞、 ディズニープラスの『ソウルフル・ワールド』も 作品賞（アニメーション部門）含む2部門受賞！

2021年2月28日（米現地時間）に第78回ゴールデン・グローブ賞が発表され、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社（本社：東京都港区）が、3月26日（金）に劇場公開するサーチライト・ピクチャーズの『ノマドランド』が、作品賞（ドラマ部門）とアジア系女性初の監督賞（映画部門）-クロエ・ジャオを受賞。また、ディズニープラス公式動画配信サービス Disney+（ディズニープラス）では、独占配信中の『ソウルフル・ワールド』が作品賞（アニメーション部門）を含む2部門を受賞しました。

ノミネート及び受賞作品と詳細は以下の通りです。

劇場公開作品では、賞レースを席捲する数多くの名作を世に送り出してきたサーチライト・ピクチャーズが、今最も注目されている新鋭監督クロエ・ジャオと共に贈る最新作『ノマドランド』で、作品賞（ドラマ部門）、主演女優賞（ドラマ部門）-フランシス・マクドーマンド、監督賞（映画部門）-クロエ・ジャオ、脚本賞（映画部門）-クロエ・ジャオの合計4部門にてノミネートされました。クロエ・ジャオ監督は、記念すべきアジア系女性初の監督賞ノミネートと初受賞となり、『ノマドランド』は、作品賞（ドラマ部門）、監督賞（映画部門）-クロエ・ジャオの主要2部門で受賞いたしました。劇場公開は3月26日（金）です。

ディズニープラスでは、独占配信中の3作品『ハミルトン』、『ソウルフル・ワールド』、『マンダロリアン』が合計5部門でノミネートされ、『ハミルトン』は作品賞（ミュージカル／コメディ部門）と主演男優賞（ミュージカル／コメディ部門）の2部門にノミネートされました。ディズニー&ピクサー最新作の『ソウルフル・ワールド』は、息をのむアニメーションの美しさと誰もが胸を打つ物語と音楽で作品賞（アニメーション部門）と音楽賞（映画部門）の2部門にノミネートされました。「スター・ウォーズ」初の実写ドラマシリーズであるディズニープラスオリジナル作品『マンダロリアン』は、圧倒的な世界観で作品賞（テレビドラマ部門）-ドラマシリーズにノミネートされるなど、ディズニープラスでは、初めて合計5部門でノミネートされ、『ソウルフル・ワールド』が作品賞（アニメーション部門）と音楽賞（映画部門）の2部門を受賞いたしました。

MovieNEXでは、内気な少年と陽気な兄の冒険と絆を描く感動のファンタジー・アドベンチャー『2分の1の魔法』が、『ソウルフル・ワールド』と共に作品賞（アニメーション部門）にノミネートされました。ディズニー&ピクサーが贈る感動作『2分の1の魔法』は、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社が2020年8月21日に劇場公開し、現在MovieNEXを発売しています。

【第78回ゴールデン・グローブ賞受賞作品一覧】

『ノマドランド』

作品賞（ドラマ部門）

監督賞（映画部門）-クロエ・ジャオ



© 2020 20th Century Studios. All rights reserved.



『ソウルフル・ワールド』

作品賞（アニメーション部門）

音楽賞（映画部門）-ジョン・バティステ、
アッティカス・ロス、トレント・レズナー



© 2021 Disney/Pixar